

No. 786

- ・議会の構成新たに……②
- ・一般質問……⑥
- ・議員の抱負……⑩

みんなの 議会

長崎県長与町議会
令和5年6月定例会

町民と共に歩む **nagayo** 町議会だより



Photo title: 中尾城からの景景色 (吉無田郷)

シン・長与町議会、

始動。

4月23日に執行された長与町議会議員普通選挙は定数16に対して18人が立候補し、15人(※)が当選となりました。

新たな議員により5月9日に臨時議会を開き、議長・副議長と常任委員会、議会運営委員会の委員を選び、新たな議会構成が決まりました。

本町議会は住民への説明責任の観点から議長・副議長選挙において立候補者が所信表明を行えるようになっておりますので、両名の所信表明を要約して掲載いたします。

※16番目の得票の候補者は得票数が法定得票数に達していなかったため落選

今回の町議選は過去最低の投票率で、町民の政治離れが進んでいることを感じました。だからこそ議会が活発に議論を行い、情報を発信し、町民の代表として職責を果たすべきだと考えます。



議長
安藤 克彦

安藤 克彦

若い人や子育て中の人も立候補しやすい議会環境の整備や、議員定数・議員報酬見直しのための特別委員会を設置します。また、コロナの影響で制限されてきた住民との交流や対面式での議会報告会を再開します。そして、議会の提案力向上のために令和9年開館を目指す図書館・健康センター複合施設についての特別委員会を早急に設置し、その中で意見が集約できれば、議会として一定の提案ができると考えます。議員の提案力向上のために専門的な研修を行うとともに、議会図書室の整備に取り組みます。



副議長
西岡 克之

西岡 克之

私は副議長として、まずは議長を補佐し、議会改革をさらに進め、情報発信をしてまいります。町民の皆様と町政、議会との距離感を縮め、より皆様の声が議会に反映されやすくなりたいと思っています。

次に、議会のIT化をさらに推進いたします。前回の議会で視察研修をいたしましたが、導入に至りませんでしたので、今議会ですべて導入し、タイムラグの無い情報

発信を実現いたします。

また、女性活躍社会についても議会は一考していく必要があると感じております。今回の選挙において、女性議員が一名新たに誕生しました。私は、議会においても女性に活躍の場が与えられるべきと考えております。

委員会構成も新たに――

長与町議会には議案の審査を行う「総務厚生常任委員会」と「産業文教常任委員会」、議会だより編集や議会報告会の開催を担う「議会広報広聴常任委員会」、議会の規則などを協議する「議会運営委員会」があり、任期はいずれも2年間です。

総務厚生

私たちは、総務部・企画財政部・住民福祉部・健康保険部などを担当し、それぞれの所管の議案や請願などの調査・審査を行います。また、委員会が自主的に所管事務調査を行うことで、一層の理解を深める活動に取り組みます。



岡田義晴 八木亮三 ○堀 理志 藤田明美 西田 健
○金子 恵 西岡克之

常任委員会



竹中 悟 浦川圭一 松林 敏
山口憲一郎 ○中村美穂 ○堀 真
安部 都

産業文教

私たちは、町の農業・産業の振興、道路や公園の管理、都市整備の建設産業部、子どもたちの健全な育成を守る教育委員会、安心で安全な水の供給、下水道の管理を行う水道局、農業委員会を担当します。住みやすい町づくりのために、全力で取り組みます。

常任委員会

○委員長
○副委員長

○竹中 悟
○堀 理志
西田 健
中村 美穂
金子 恵
山口憲一郎

議会運営委員会

○八木 亮三
○堀 真
藤田 明美
岡田 義晴
松林 敏
浦川 圭一
安部 都

議会広報広聴常任委員会

プレミアム付き商品券発行 二島体験学習 補正予算成立

可決
賛成12:反対1

5 年度一般会計補正予算（第 3 号）



映画「SABAKAN」に登場した二島

A 認識している。歴史的なところも観点に入れた企画となっている。

Q 戦後、アメリカ軍による射撃訓練があったことは認識しているか。

A 3 年間の体験学習を計画している。5 年度は 3 回島に渡る計画で、二島ふたじまでこみ拾いや生き物調査などを行う。主催は㈱KTNテレビ長崎である。

Q この事業の具体的な内容は何か。

主な質疑

海と日本プロジェクト
二島での体験学習
60 万円

一般会計予算に 3 億 7 5 2 8 万 2 千円を追加し、一般会計総額を 1 4 9 億 5 9 2 6 万 7 千円としました。

令和 5 年第 2 回定例会を 6 月 6 日から 14 日まで開催しました。一般会計補正予算など、16 議案を審査し、いずれも可決・同意しました。

主な質疑

Q 6 年度の食材費が高騰した場合はどうするのか。

A 今後高騰が続くようであれば、給食費の値上げや給食回数の見直しも視野に考えていく。

給食・副食の賄材料費助成

1 9 2 6 万 9 千円

A この事業は国の補助事業であり、その精算時期との関係で、事務に必要な期間が足りないことが想定されるため、再販売は考えていない。

Q 売れ残りを再販売する考えはあるか。

A どの区間で使用されたかの整理が難しいので、IC カードのチャージへの使用は考えていない。

Q 4 年度の購入率が約 67 % だったが、購入率を上げるために、交通系 IC カードへのチャージに使用できないか。

主な質疑

プレミアム付き商品券発行事業
2 億 1 千万円

反対討論

主に物価高騰に対応する経済対策であり、特段の異存はない。しかし、過去に軍事演習が行われ実弾が埋没している二島の安全性への疑念がある。
(堤)

賛成討論

コロナによる生活困窮や物価高騰に悩む住民に今まさに必要な予算である。二島の体験学習は安全性に留意しつつ、観光資源として見直す契機に。
(八木)

新図書館等複合施設整備に関する調査特別委員会を設置

目的 当該施設の整備および施設に求められる機能と在り方、これに係る諸問題に関する調査を行うこと。

委員定数 14 人（議長除く）

期間 調査終了までとし、閉会中も継続して調査することができる。

委員長に西岡克之議員、副委員長に堤理志議員を選任しました。

人事案件

農業委員会委員

12名の皆様の任命について、全会一致で同意しました。ご活躍を期待いたします。

山 口 幸 氏（嬉里郷）
柳 原 厚 志 氏（三根郷）
水 谷 勉 氏（岡郷）
山 口 多 美 子 氏（岡郷）
崎 山 光 子 氏（丸田郷）
辻 田 滋 子 氏（高田郷）
原 田 正 利 氏（丸田郷）
渡 邊 章 三 氏（齊藤郷）
池 田 八 千 代 氏（本川内郷）
柿 本 透 氏（本川内郷）
山 中 庄 八 郎 氏（平木郷）
栗 山 将 和 氏（北陽台）

固定資産評価審査委員会委員

全会一致で選任に同意しました。
ご活躍を期待いたします。

勝 直 哉 氏（時津町）

令和5年第2回臨時会の議案および議決結果

議案番号	議 案	審議結果
第25号	長与町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認
第26号	長与町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認（全会一致）
第27号	長与町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認
第28号	令和5年度長与町一般会計補正予算（第2号）の専決処分の承認を求めることについて	承認（全会一致）
第29号	長与町監査委員の選任について	承認（全会一致）
第30号	長与町監査委員の選任について	承認（全会一致）

令和5年第2回定例会の議案および議決結果

議案番号	議 案	審議結果
第31号	令和5年度長与町一般会計補正予算（第3号）	可決
第32号	令和5年度長与町水道事業会計補正予算（第1号）	可決（全会一致）
第33～44号	長与町農業委員会委員の任命について	同意（全会一致）
第45号	長与町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意（全会一致）
発委1号	新図書館等複合施設整備に関する調査特別委員会設置についての決議	可決

賛否が分かれた議案（○賛成 ▼反対 ■棄権 ◆除斥 一欠席）議長は原則採決に加わらないため※で表示

議案番号	堀 真	藤 田 明 美	岡 田 義 晴	八 木 亮 三	松 林 敏	西 田 健	浦 川 圭 一	中 村 美 穂	安 部 都	金 子 恵	山 口 憲 一 郎	堤 理 志	竹 中 悟	西 岡 克 之	安 藤 克 彦	審議結果
第25号	▼	▼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	○	○	※	承認
第27号	▼	▼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	○	○	※	承認
第31号	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	○	○	※	可決
発委1号	—	○	○	○	○	○	▼	○	○	○	○	○	○	○	※	可決

■棄権：議員自らの意思により表決に参加しないこと。 ◆除斥：議員は自らに利害関係のある事件の議事に参与することができないこと。

9人が問う

一般質問

質問は、行財政全般にわたって議員主導の政策論議をするもので、議員も執行側も十分な準備を必要とすることから、事前通告制です。制限時間60分の範囲内で、一問一答制をとっています。

一般質問の記事

質問した議員が実際のやりとりの範囲内で執筆したものです。原稿は、原則として1000文字以内に要約したもので、原文を尊重して掲載しています。

会議録の閲覧

会議録は、長与町図書館、長与北部地区多目的研修集会施設、高田地区公民館、上長与地区公民館、長与南交流センター、長与町議会ホームページで閲覧できます。

会議の 中継・配信

本会議の様様を、ユーチューブでライブ配信・録画配信しています。ご自宅のパソコンやタブレットなどからもご覧になれます。

掲載ページ [一般質問の動画にリンクしたQRコードを掲載しております。ぜひご覧ください。](#)

7	竹中 悟 議員	① 図書館建設における現在までの経緯について ② 高田南土地区画整理事業変更及び保留地処分について
8	浦川 圭一 議員	① 債務負担行為を活用した、適切な予算執行について ② 「長与町新図書館等複合施設整備基本計画(案)」パブリックコメントの回答について ③ 自転車運転者のヘルメット着用の努力義務化に伴う道路整備について
9	八木 亮三 議員	① 本町特産の農産物のブランド化について ② 町内の交通違反問題とその解消のための警察との連携について
10	岡田 義晴 議員	① 不登校児童・生徒の増加について ② 認知症の予防、軽減について
11	金子 恵 議員	① 子育てに関する施策について ② 安心安全なまちづくりについて
12	西岡 克之 議員	① 福祉政策について
13	安部 都 議員	① 子どもから高齢者まで共に遊べる楽しいレジャー施設の整備について ② 学童保育の環境改善対策について ③ オーガニックビレッジ宣言について
14	堤 理志 議員	① 公共交通の路線への積極的関与について ② 消防団の処遇改善について
15	松林 敏 議員	① スポーツ・文化大会出場補助金について ② 本町の公園整備について



高田南区画整理事業費の変更 なぜ



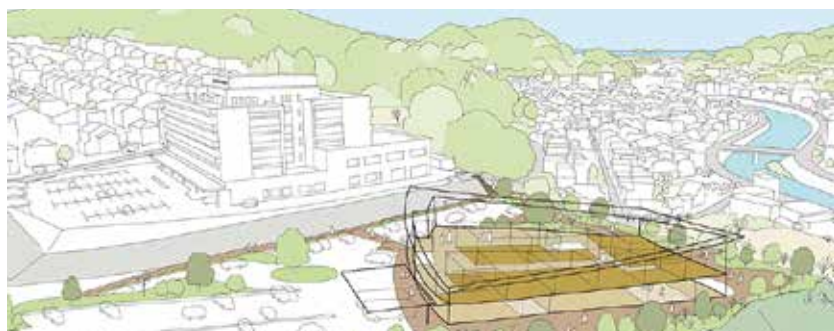
このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 価格高騰等 諸要因が積み重なった

- 議員 今回、約15億円の事業変更がいとも簡単に提出されたが、この金額は図書館建設とほぼ同額である。事業変更はすでに15回に及び、当初約111億円だった事業費は約331億円に膨れ上がっている。今回の変更はあまりにも多額であり納得がいかない。詳細な変更内容を探ねる。
- 都市計画課長 岩盤部掘削の費用増をはじめ、資材価格が約1・6倍、人件費が約1・2倍に高騰したことなどが積み重なったものである。
- 議員 再入札の考えはあるか。
- 町長 予定はない。早期完成にまい進する。
- 議員 当該地域には椿林土地区画整理事業が民間開発によって進行している。行政の安易な事業費増額であり受け窮地に追い込まれている。民間に配慮しないのか。
- 町長 制約条件が異なるので直接の影響はないと考える。
- 議員 今回の保留地売買

- の入札において坪五十数万円の落札価格と聞いている。現況では異常な金額と考える。行政が地上げ行為をしているのか。
- 町長 販売方法については社会情勢などを注視し研究する。
- 問 新図書館建設
アドバイザー選択は
総務省の派遣事業へ
申請して選択
- 議員 新図書館建設および高田南土地区画整理事業の財源として起債を予定しているが、起債は借金である。起債に対する考え方を尋ねる。
- 町長 起債は借金と投資という面がある。将来負担比率など財政指標を勘案し慎重に対応していくことだと考える。
- 議員 議会は町長の諮問機関ではないが、過去の大型事業の際、町長から議長に相談があり、議長は特別委員会を設置して相互理解をしていた。しかし、現町長からは一

- 切の相談もなく、途中経過と結果報告のみである。議会軽視とは思えない。そこで、新図書館建設の経緯と今後の推移を質問する。アドバイザー選択と経緯について尋ねる。
- 町長 総務省の地域情報化アドバイザー派遣事業を活用し決定した。
- 議員 地元長崎にも優秀な人材は多くいる。特別に選択した理由があるのか。
- 政策企画課長 図書館の専門分野や実績を勘案した。
- 議員 プロポーザル選考委員の委員長は横浜の設計事務所のオーナーだと聞いている。委員長選択の理由を尋ねる。
- 課長 プロポーザル審査委員の経験があり建築全般について俯瞰的な専門家を選出した。
- 議員 県では、地元業者育成のため、建設費20億円以下の建物の入札を県内業者のみとした実績があると聞いた。地元業者育成は本町では



イメージ鳥瞰図（設計業務プロポーザル提案時）

- 関係ないのか。
- 課長 重要だと考えている。建設の工事発注時に地域要件の設定を含め検討する。



債務負担行為で適切な契約を



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 事務の効率化を検討する

■議員 令和5年4月1日に契約した件数は何件か。

■町長 5年度は4月1日が土曜日だったので、4月3日に契約したものが165件ある。

■議員 適切な契約については、例えば町の庁舎管理の一環で、守衛が3月31日の24時まででは前年度の契約の中の勤務となるが、引き続き4月1日の0時から契約が交わされるまでの間は未契約の中で勤務している状態となり、そのことが適切ではないと思っています。ゼロ債務負担行為(※)の制度を活用し3月中に契約を済ませ、4月1日からの契約履行に備えることはできないか。

■総務部長 事務の効率化ができないか検討する。

問 健康センター退去後の建物は

答 総合的な観点で検討中

■議員 器具を容易に移動できないことから、多目的に

利用できないことを整備しない理由としているが、トレーニング室は毎日多くの人が出向いて利用している状況にあるので、複合的な利用をする必要はないかと思っている。それに対する考えはどうか。

■企画財政部長 トレーニング室については専用の使い方となる。そうなると3000㎡の予定に入らないということなので今回断念している。

■議員 現状の広さが80㎡くらいなので、3080㎡で整備できないか。器具の設置費として1000万円程度、メンテナンス費用が年18万円ほどかかるとして、作らない理由にしているが、年間200万円程度の収入があることは考慮しているのか。

■部長 断念する理由として、お金がかかると言っている訳ではない。更衣室やシャワールームなども含めて検討しているので150㎡くらいとなり、どうしても入れ込むことが難しくなっている。

■議員 その設備は必要なのではないか。現状、利用者から不満も要望も出ていないと思う。そういう施設を入れ込んでお金がかかるからできないという理由にしているのはおかしい。シャワーの利用者の実態はどうか。

■生涯学習課長 体育館の利用者全体のうち、年間52人が利用している。

■議員 健康センターが退去した後のふれあいセンターの建物はどうするのか。

■町長 町内公共施設の更新や再配置などを含め、総合的な観点から検討を進めている。



まなび野を東西に横断する通学路
白線がほぼ消えている

問 消えている外側線等の対策は

答 計画的な整備に努めていく

■議員 車道外側線、路側帯などの白線が消えている状況が多く見られるが対策はどうか。

■町長 白線は運転者および歩行者の安全確保のため、今後計画的な整備に努める。

※債務負担行為

予算は単一年度で完結するのが原則だが、事業が複数年度にまたがるような場合、あらかじめ後の年度の債務を約束することを予算で決めておくこと。
例外的に、翌年度事業の準備に取りかかることもできるとなっている。



やぎ 八木 三亮 議員

町内に柑橘果汁加工所の整備を

回答 意向調査や補助の案内をしたい



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

■議員 ミカン類の生産・販売を本町の代表的産業として明確に位置付け、もっと町が積極的・主体的に振興・支援していくべきと考える。南島原市はリキュール特区に認定され酒造業者が参入しやすくなるなどしているが、そのように営農関連企業を呼べるような取り組みをしてはどうか。

■建設産業部長 特産品を発展させる可能性はあるが課題もある。まずは6次産業化に取り組んでいる人たちの情報交換などを進めたい。

■議員 本町特産の柑橘類やオリーブを町外で販売する事業者、その経費の一部を補助するなどの考えはないか。

■産業振興課長 どういう人がそのような活動をしているかなど把握していないので、現状の把握に努めたい。

■議員 本町産柑橘類の果汁100%ジュースが人気だが、太良町の加工所に各農家

が持ち込んで製品化しており大変な時間、労力、コストがかかっている。町主体で同様の加工所を町内に整備・運営してはどうか。

■町長 生産者にとって利便性が向上するとは思いますが自立した経営が必要になるので、調査の上、6次産業化に取り組む生産者と加工に興味をもつ事業者とのマッチングや補助制度の案内などを行いたい。

■産業振興課長 生産者の意向調査に取り組みたい。

■議員 総合計画の中に農産物直売所販売額増の数値目標がある。関係者と話したわけではなくあくまで私の考えだが、最も伸びしろがありそうな直売所すわだを町がてこ入れしてはどうか。

■建設産業部長 関係者とお話してから進め方を考える。

問 違法駐車防止に関する条例制定を

答 交通への支障が重大なら検討する

■議員 第1浄水場横の違法駐車が終日後を絶たない。スーパの利用客と思われるので、町が警察や店舗に対応を求めるべきだと考えるがどうか。

■町長 以前から警察への相談や店舗への注意喚起を行っている。今後も協議を続ける。

■議員 法的には店に責任はないため、店に注意するには根拠が必要と考える。長崎市のように違法駐車等の防止に関する条例を制定し、利用客の違法駐車について事業者に責任を課すべきではないか。

■町長 現時点では店と協議ができており条例までは必要ないと考えるが、今後、町民の生活や交通に著しい支障が生じるなら条例制定も検討する。



目に余る第1浄水場横の違法駐車の状態

■議員 通学路の速度違反車について、警察と連携して対策することだが、具体的にどのような対策をするのか。

■地域安全課長 速度取り締まりの他、パトカーの見回りや看板設置などが考えられると思うので、一番効果があると思われるものを選択したい。



不登校児童 生徒への対応は



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 丁寧に支援や働きかけを行う

■議員 全国的に不登校児童生徒が増加しているが、本町の不登校児童生徒の人数および実態はどうか。

■教育長 小中学校とともに前年度の全国平均より低いものの、直近5年間の推移を見ると小中学校ともに増加傾向にある。

■議員 いじめによる不登校があった場合、その児童生徒を保護するための規定は何か。

■教育長 学校教育法で保護することができる。また、いじめ防止対策推進法において重大事態と位置付けられ、被害児童生徒を保護する支援や措置、加害児童生徒に対する指導、それらの未然防止策などが規定され、同法に即して適時適切に対応している。

■議員 今後、どのような対策をするのか。

■教育長 チーム学校として学級担任だけでなく、養護教諭や管理職員、相談員やカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどが、それ

ぞれの専門性を生かし、家庭と連携しながら丁寧に個別の支援や働きかけを行っている。また、不登校児童生徒の居場所づくりを行っている。さらに、学業の遅れた進路選択上の不利益や社会的自立へのリスクを被ることがないようにしている。

問 認知症の予防や軽減を

答 さまざまな側面から研究を重ねる

■議員 全国の認知症患者数は令和7年には700万人になり、高齢者の4人に1人が認知症という社会が来る。政府はすでに対策強化に取り組んでいる。国際アルツハイマー病会議によると、難聴は認知症の大きな危険因子の一つであるとのことである。これを受けて認知症の予防、軽減という観点から町として難聴の人に何らかの支援ができないか。

■町長 厚生労働省が策定した認知症施策推進総合戦略

新オレンジプランでは難聴を危険因子としている。今後、国の動向や他市町村の取り組みなどを見ながらさまざま側面から研究を重ねたい。

■議員 本町の高齢の難聴者は何人か。

■福祉課長 一般社団法人日本補聴器工業会の難聴率で本町の難聴者を試算すると、5年度4月末時点の65歳以上で約2700人となる。

■議員 難聴者の問題につ

いては4年9月に別の議員が高齢者の補聴器購入補助について質問している。当時の答弁が今後の振興実施計画に載せられるかどうか、実現の可能性を含めて検討していきたいとあるが、その後の進捗状況はどうか。

■課長 具体的な計画案は上げていない。関係所管と調整を取りながら検討に向けて研究できればと考えている。



補聴器購入の助成を！



かねこ 恵 議員

危険通学路 早急に対応を



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 現場を確認し計画的に対応する



子どもたちの安全を守るため
通学路の整備は優先で！

■議員 北小学校の船津橋から校門前までの通学路は以前から危険性が指摘されているが白線・グリーンベルトは薄くなった状態である。早急に対応できない理由は何か。

■土木管理課長 現場を確認して計画的に対応する。

■議員 長与川と民地の間の道路で対応が厳しい場所ではあるが、最近ゾーン30にプラスしてハンブ(※)、減速幅寄せ防止のドットマークの手法があり、視覚的に速度を遅らせるなどの方法がある。町として対応できないのか。

■建設産業部長 予算的なものもあるが、まずは現地を見てできることから安全対

策の検討をしていく。

■議員 吉無田交差点付近は南小学校児童の通学路になっている。横断歩道横の壁面が危険な状態になっている。県の管轄ではあるがどのようなになっているのか。

■土木管理課長 専門業者を交え、現地の調査を始めるという話を県から聞いている。

防災士を育成せよ

■議員 防災士育成は、地域防災能力が向上することになる。45ある自主防災組織の中から定期的に受講してもらうのがいいのではないか、見解を伺う。

■地域安全課長 自主防災組織を通じ助成をする方法はないか検討していきたい。

詐欺防止を無線で

■議員 さまざまな詐欺防止のため防災無線で注意喚起することはできないのか。

■課長 日頃から警察と連携を行っているが、改めて協議をしてみたいと思う。それを踏まえ、再度、庁舎内で共有していきたいと考えている。

■議員 防災無線の使い方は社会状況によって変わっていくと思う。改めて、庁舎内で協議し進めてほしいがどうか。

■町長 防災無線を使うということについては、その場その場で、何が一番重要かということの判断が必要だと思う。今後も研究していきたい。

問 異次元の子育て政策に取り組み

答 どのような支援か勉強していく

■議員 こども家庭庁が設

置され、こども基本法が施行された。その中で、子ども子育て当事者の意見を聴取するとされている。事前に計画しておくべきではないか。

■こども政策課長 子ども意見の聞く場は今後あると思う。そこも含め聴取できればと考えている。

奈義町の取り組み

■議員 岡山県奈義町は経済支援、就労支援、地域で子育てをする体制づくりなど異次元の子育て政策を実施している。また、子育てのための財源も知恵を働かせ1億5千万円を作り出している。本町で取り組めることがあるのではないか。

■課長 奈義町がどのような子育て支援をしているのか勉強していく。

※ハンブ 交通安全対策のために、道路の路面に設けられた凸状の部分。



にしおか かつゆき 議員
西岡 克之

带状疱疹ワクチンの公費助成を

回答 国の検討状況を見て研究していく



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。



带状疱疹ワクチン接種費用の補助を！
(出典：グラクソ・スミスクライン株式会社)

■議員 带状疱疹は、皮膚に赤い斑点などができて激しく痛み、水ぼうそうと同じウイルスで起こる皮膚の病気である。50歳以上の3人に1人の割合で発症するといわれ、体の左右どちらかの神経に沿って痛みを伴う赤い斑点と水ぶくれが多数集まって带状疱疹に生じ、症状の多くは上半身に現れ、顔面、特に目の周りにも現れることがある。多くの場合、皮膚症状が消えると

痛みも消えるが、神経の損傷によりその後も痛みが続くことがあり带状疱疹神経痛と呼ばれる最も頻度の高い合併症になる。角膜炎、顔面神経まひ、難聴など合併症を引き起こすこともある。この病気は、幼少期に感染する水ぼうそうのウイルスが体内の神経節に潜伏し、加齢や疲労、ストレスなどにより免疫力が低下すると発症する。この病気にに対し、生ワクチンと不活化ワクチン

の2種類のワクチン接種で予防ができる。町でワクチン接種の補助ができないか。

■町長 現在、国の厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会で、定期接種化を検討している。指摘のとおりワクチン接種により疾病負担が軽減されるのは一定程度明らかである。しかし、効果、導入年齢には検討が必要とされ、対象疾患の重要性や感染力の高さなどを考えて方向性を決めていくようである。本町でも国の検討状況を注視している。

■議員 この度交付される地方創生臨時交付金もワクチン接種に使用可となっているが、可能性はどうか。

■健康保険部長 認識していない。

■議員 まずは高齢者を対象に、国より先に公費負担にすることを今後検討してもらえないか。

■部長 どの年齢を対象にするかなど、いろいろなことを検討し研究していきたい。

問 子ども医療費助成の完全無償化を

答 県へ今後とも要望する

■議員 本町の子ども医療費助成については、一医療機関において月一回の診察・診療で自己負担額800円を支払うようになってきているが、これを無料にできないか。

■町長 現在、乳幼児医療費助成内容は、県費二分の一補助、小中学生は全額一般財源で助成している。限られた予算の中で優先順位を付け事業をしており、現時点では完全無償化は考えていない。

■議員 今後検討してもらえないか。

■町長 県に要望している。今後も引き続き、県への要望を行っていききたい。



全年代楽しめるレジャー施設を



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 新たな施設等の整備は考えてない



マリンスポーツ環境整備を！

■議員 長与港西側埋め立て地を利用し、家族でマリンスポーツができる環境整備を行う考えはないのか。

■町長 ペーロン大会やアークアスロン大会、体験ペーロンや潮井崎海岸では、町主催のSUP体験など海洋スポーツの催しが行われている。

■議員 競技マリンスポーツではなく、カヌー、カヤック、ボディボードなどを利用し、家族で楽しめるマリンスポーツを推進して欲しいがどうか。

■生涯学習課長 カヌー、カヤック、SUPなどマリンスポーツを普及していくことを図っていく。

■議員 全天候型の幼児から高齢者まで遊びや健康づくりができる室内用プールやさまざまな遊具を整えたアスレチックのインクルーシブ公園（※1）やレスパイト（※2）の場を作る考えはないのか。

■町長 地区公園規模の公園を新たに整備する構想や計画はない。インクルーシブ公園を取り入れることは、障がいのある年齢、性別問わず多くの人に利用してもらう大切な考えと認識している。新設公園であるさくら野公園は、法令に基づき、段差をなくすなどユニバーサルデザインの視点で整備した。今後もインクルーシブ遊具を含めた検討を行い、集える場、憩いの場として多くの方に利用してもらう公園づくりを進めていきたい。

■議員 アスレチックインクルーシブ公園などまで、循環型ピストン運行できる小型ワゴン車を導入する考えはないか。

■町長 現在のところ計画が

ないが、一般的には公共施設の整備をする際、施設の規模や立地などを踏まえ、公共交通の乗り入れなど検討する。

問 高田の学童保育の環境改善対策を

答 スペース確保の研究等進めていく

■議員 高田児童館内の学童保育に通っている子どもの人数把握や現状を聞く。

■町長 低学年39人、高学年が34人である。新学期が開始し、学童保育の利用者は、1年生が多く楽しく過ごせるよう限られたスペースの中で配慮し利用している。登録児童より実人数は多く、混雑する状況だ。高田南の団地造成に伴い、受け入れできない可能性もある。スペースの確保について研究を進める。

■議員 学童保育が狭いから新図書館建設の際、現在の健康センターに移動する考えはないのか。

■こども政策課長 総合的な観点から検討を進め、最善

の方法を研究していきたい。

問 オーガニックビレッジ宣言を

答 現在のところは考えていない

■議員 オーガニックビレッジ宣言をする考えはないか。

■町長 現在のところは、生産者などにおいて検討の機運がないので、考えていない。



有機農業拡大し学校給食導入を！

※1 インクルーシブ公園 障がいの有無や年齢、性別などを問わず誰もが遊べる公園。

※2 レスパイト 日々、介護や育児をしている人が息抜きや休息を取ること。



バス路線の対策を



この QR コードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

回答 地元と連携し意見を上げる

■議員 高台の住宅地やバスの便数が少ない地域の住民から、バス路線確保の要望を耳にする。バス路線の協議はどのように行われているのか。

■町長 事前説明が行われる場合と、町から路線追加やバス停新設の要望を行う場合とがあり、対面などで実施している。

■議員 不便地域の現状把握は行っているか。

■町長 町民意識調査などのアンケートで意見を把握している。町中心部へのアクセスや町内循環を希望する意見のほか、町中心部においてもバス停までの移動が困難、外出時間とバスダイヤが合わないなどの理由で路線バスに不便を感じているとの意見も聞いている。

■議員 交通事業者が減便や路線廃止を計画した場合、事前連絡はあるのか。

■町長 交通事業者が運輸局などへ申請届出を行う。利用者への影響が大きいもの

は、自治体や関係機関に対する意見聴取が行われる場合がある。

■議員 不便を来す改正がある場合どう対応をする考えか。

■町長 地元自治会などと連携し、意見を上げることが必要と考えている。一方、事業者は限られた経営資源の中で路線維持に努力している。バスダイヤを維持するためには利用者数を確保する必要がある。ので利用促進に取り組んでいく。

■議員 定額制でタクシーに乗れる制度も研究してはどうか。

■政策企画課長 一括定額運賃の設定が可能となったが、定路になるため広がつていない。国の動向を注視していく。

問 消防団処遇に独自支援を

答 環境整備と改善を検討

■議員 消防団の処遇改善を行ってきたことは承知して

いるが、団員や団員希望者への敬意、士気高揚、団員応募を期待し、町独自の支援策を講じてはどうか。

■町長 地域を挙げて消防団を応援し、防災力の強化につなげるため、県が消防団員およびその家族に対し割引などの優遇サービスを提供している。消防団員の確保のためには、活動内容の理解醸成が最も重要であると考えており、情報発信、環境整備や改善を検討していく。

■議員 団員希望者を増や

するため、優遇サービスがあることを、団員ではない住民に知ってもらう必要があると思うがどうか。

■地域安全課長 募集活動の中でメリットなどを知らせていきたい。

■議員 機能別消防団・分団の活動にバイクやドローンなどの事例がある。本町の狭い山間部で、有効に活用できるのではないか。

■課長 あれば便利だと思う。意見を聞きながら配備もしていきたい。



小回りの利くバイクの導入事例
(東京都八王子市消防団)



大会出場補助金の見直しは

回答 目的妥当性等を基に研究を進める



このQRコードを専用アプリで読み取ると、録画映像をご覧頂けます。

スポーツ・文化全国大会出場補助金比較(1人あたり)

例えば	長与町	長崎市 開催地で変動	時津町
			補助の上限、率など
小中学生	¥10,000	東海地区以东 ¥20,000 近畿・沖縄 ¥15,000 九州(長崎以外) ¥5,000	合計の上限30万円 交通費の8割 参加費の8割 宿泊費の10割 宿泊費の上限1泊5千円
高校生	¥5,000	東海地区以东 ¥20,000 近畿・沖縄 ¥15,000 九州(長崎以外) ¥5,000	合計の上限30万円 交通費の8割 参加費の8割 宿泊費の10割 宿泊費の上限1泊5千円
社会人	¥5,000	¥5,000 九州(沖縄以外) ¥2,000	合計の上限5万円 交通費の6割 参加費の6割 宿泊費の6割 障害者・高齢者は7割補助 文化大会は7割補助 宿泊費の上限1泊5千円

スポーツ・文化の振興のために改善を求む

■議員 高校生へのスポーツ・文化大会への出場補助金を中学生以下と同等にする考えはないか。

■教育長 補助金の交付要綱に沿って、目的妥当性、公平性、有効性を基準として研究を進めていく。

■議員 本町の補助額は長崎市、時津町と比べて低いと感じる。近隣自治体と同等まで引き上げるべきだと考えるがどうか。

■生涯学習課長 補助を出すには財源が必要となるが、限られた財源をどのように使うかは、それぞれの自治体の考え方があって考える。本町でのスポーツ・文化に対する補助金は、交付要綱にのっとって考える。

■議員 時津町の補助金は財源があるから手厚いということは理解しているが、町民にとつては財源の有無は理解されないと思う。町民がス

スポーツや文化の大会に出場することは名譽なことでもあるし、子どもたちの夢でもあると思われるので、町としてもう少し力強く背中を押せないか。

■教育次長 補助金に差があると思うが、各自治体の財源に違いがあるので、限られた予算の中で研究を進める。

■議員 財源としてふるさと納税や企業版ふるさと納税は利用できないか。

■生涯学習課長 ふるさと長与応援寄附金は財源として充当することは可能ではあるが、新しい財源が増えるわけではないので、限られた財源で考えていく。

■企画財政部長 企業版ふるさと納税は、寄付をされる企業の意向がマッチングすれば財源として活用できるが、現在のところ令和6年度までの措置となっていることから安定的な財源とはならない。

問 大型遊具の設置の推進は

答 複合遊具への更新を検討する

■議員 子どもが小さい若い家族が公園に行くときに町外に出かけることが多いようである。今後、大型遊具を設置する考えはあるか。

■町長 既存遊具更新の際に、多様な遊びを体験できる複合遊具の設置を検討したい。

■議員 複数の大型遊具や広い駐車場がある公園を整備する考えや計画はないか。

■土木管理課長 新たに整備する計画は現在のところはない。更新事業に注力している。

■議員 学校のグラウンドに大型遊具を設置できないか。平日は児童が遊べて、休日には未就学児を連れて保護者が遊びに行けると考えるがどうか。

■教育総務課長 児童数は減少しているが、トラックなどの必要な広さは変わらず安全領域が確保できないため難しい。

冷静に指摘し、誠実に議論する。

長与町議会 15 人の志

令和5年4月23日に執行された町議会議員選挙によって町民の皆様に選ばれた15人がこれから4年間、町政の課題に取り組むにあたり、それぞれの抱負を述べさせていただきます。

写真横は氏名・年齢（令和5年7月19日現在）・政党・当選回数です。

この度、25歳で長与町議会議員に当選させていただきました、ほりしんです。

生まれてから中学まで長与で育ち、高校からは県外で生活をし、22歳の時に長与に帰郷しました。

なぜ帰郷して3年で町議会議員になろうと考えたかというと、お世話になった長与に恩返しをしたいという気持ちが強くなったからです。長与に若く新しい風を入れつつ、将来が明るく、いつまでも過ぎやすい長与をつくります。

堀 真 25歳
無所属（1）



小学生子育て中のママ議員です。町の代表としてママ目線や女性目線を活かし『子育てに安心感があり、誰もが住みやすい優しい長与町』を目指します。そのために暮らしにくい現実を町民の方々から聞き取り、思いを共有して町政へ届けます。

私は長年、食と休息の大切さを伝えてきました。未来ある子どもたちに安心安全な食材で健やかな心と体を育んであげたいと考えており、そのためにできることを取り組んでまいります。

藤田 明美 51歳
無所属（1）



長与に移り住み早や36年。長与は私にとって第二の故郷でもあります。私自身も長与は自然に恵まれ、豊かな教育環境が備わっている素晴らしい町だと思っています。

しかし、町民の皆さまの声を拝聴すると、まだまだ改善する余地が多いとの厳しいご意見が寄せられます。このような町民皆さまのご意見をもとに今まで見えなかったところに光を当て見える化するることにより長与をさらに住みよい町にしたいと思えます。

岡田 義晴 66歳
無所属（1）





やぎ りょうそう
八木 亮三 49歳

無所属(2)

4年前の初当選は無投票だったこともあり、金髪の風貌に懸念をもつ人たちにも議員として認めてもらおうとの思いと失うものはないという覚悟で、町長や町職員に嫌われることを厭わず、町のためと言わなければと思ったことは議場でもSNSでも遠慮せず言ってきた一科目でした。

二期目も変わることなく、社会の変化・時代の要請になやかに対応した、次の世代にも住み続けてもらえる長与町を目指します。



まつばら さとし
松林 敏 53歳

無所属(2)

長与生まれ長与育ち、2期目の議員活動を、魅力あふれるふるさと長与を目指すと共に、住民の皆様にとって住み続けたい町を実現するよう、精一杯頑張ります。

現在、本町を取り巻く環境は、人口減少対策、アフターコロナの産業振興、災害にふよいまちづくり、福祉の充実、自治体DXの推進、物価高騰対策など、多くの課題が山積みです。これらの課題に対し、町民の皆様の声に耳を傾け、多くの町民の意見を反映した議員活動を進めてまいります。皆様の声をお聞かせください。



にしだ けんじ
西田 健 69歳

国民民主党(2)

近年、長与町においても人口減少・少子高齢化の進展が顕著になっています。

人口が減少しても活気に満ち安心・安全に暮らせる、人にやさしい活力あるまちづくりに取り組んでいきます。

◆町民の声を第一に考え、行政へ提言し各種対策のチェックを行います。

◆高齢者・子供たちが安心して暮らせるまちづくり推進。

◆防災対策の徹底として緊急体制の充実・強化を提案。



うらかわ けいいち
浦川 圭一 67歳

無所属(3)

私の議員活動の、基本方針は「是々非々主義」で取り組むこととしております、良いこと(是)は良い、悪いこと(非)は悪いとして、公平な判断をして、議会などの活動に臨んでいます。

時には、他の多くの議員と違う意見を主張することもあります。決して団体行動が苦手というわけではございません、良いか悪いか少々せつかちであることは自負しています、今後も変わらず、議員活動に努めてまいります。



なかむら 中村 美穂 56歳

無所属(3)

これからの4年間も今までと変わらず町民の皆様の声を聞き、市政に届けていきたいと思えます。住み続けたい、進学や就職で町を出ても、帰ってきたいと思える魅力あるふるさと長与を目指します。

○家族のような長与のまちづくり、安心して子どもが育てられる町

○暮らしやすい明るい町、みんながふれあう生涯教育の町

○高齢者の生きがいづくりの町、自治会・老人会など活動の活発な町



あべ 安部 都 64歳

立憲民主党(4)

人が人として輝き子どもから高齢者まで、安心して生きられる社会の実現に向け人権・尊厳を守り「笑顔いっぱい、しあわせいっぱいのもちづくり」を目指してまいります。

①福祉のまち・住みよいバリアフリーの実現

②安心して子どもを産み・育てることができる環境

③女性の政治参加とジェンダー平等社会の実現

④核兵器廃絶と平和で安心・安全に暮らせるまちの促進に取り組みます。



かねこ 金子 恵 62歳

無所属(4)

選挙戦では地域の皆様の声を市政に届けるとお伝えしてきました。4期目を迎え、これまでと変わらない信念の元、新たな挑戦をしながらその時々視点で未来を見据え、その声を市政に反映し続けま。皆様と同じ視線で、そして命を生み育てる女性議員として未来の子供たちのために活動してまいります。まずは「行動しなければ何も変わらない」そこから確実に一歩一歩進んでいきたいと考えています。



やまぐちけんいちろう 山口憲一郎 71歳

無所属(6)

私の6期目の決意

急速に進展する高齢化、大きな課題である少子化については「高齢者の生活環境」、「子どもたちの教育環境」の充実を考えています。また、子どもたちを育てやすい環境づくりの実現に向けて、町として具体的に何ができるのか、若い皆さんに直接的な声をいただきながら積極的な対応を行っていききたいと思えます。さらに、担い手不足を悩む農家の問題にも、早急に取り組んでいきたいと思えます。



堤 理志 55歳

共産党(7)

町の総合計画には、町民の高い納税額(他自治体比較)と、財政力を示す「財政力指数」が県下2位であることが掲載されています。

しかし、住民福祉(幸福度)は、それに見合ったものになっているでしょうか？

私はこれから4年間、幸福度のさらなる向上をめざし、皆さんから出される要望を行政に届け議論してまいります。

また、議会の重要な仕事である行政チェック機能を発揮できるように、最善の努力を尽くします。



竹中 悟 73歳

自由民主党(10)

都市計画マスタープラン見直し
〈人口減少問題どう取り組む〉

推進事業(ハード)

1. 高田南土地区画整理事業
早期完成 約331億円
2. 新図書館等複合施設建設
促進 約22億円
3. 都市計画道路西高田線
早期完成 約56億円
4. 公共施設総合管理計画促進

推進事業(ソフト)

1. 生きがい創出と高齢化対策
まち・ひと・しごと創出
総合戦略
3. 男女共同参画計画
4. 子ども・子育て支援事業
計画

〈改善〉

住民負担事業
資源ゴミ拠点回収



西岡 克之 66歳

公明党(5)

今回も、副議長として議会に関わらせていただきます。

定数1減という民意をいただいた議会ですが、定数削減、議会改革、IT化、など課題は山積しています。これらに真摯に取り組めます。また新図書館等複合施設整備に関する調査特別委員会では住民の皆様に議会としてより解りやすい説明に努めます。

住民皆様に、ちゃんと見える議会を目指し、努力してまいります。



安藤 克彦 52歳

無所属(4)

この度は議長の職を拝命し、身の引き締まる思いです。

「町政を身近に」「皆様の声を大切に」を胸に誠心誠意取り組んでいきます。

私が取り組むこと

- 青少年の健全育成
- 健康維持活動の推進
- 福祉施設の充実
- 災害時要支援者制度の推進
- 新図書館等複合施設整備
- 社会教育施設の更新の推進
- 子育てしやすい町づくり
- 農業・漁業・商業の振興

次の定例会は **9月5日(火)** 開会の予定です。

長与町議会 (定数16)

傍聴の感想の一部を掲載します。皆さまの傍聴をお待ちしています。

たくさん質問されていて、きめ細かいと感じた。(50代女性)

6月議会の傍聴者は
延べ **11人** でした



後列：竹中 悟 西岡克之(副議長) 安藤克彦(議長)
中列：松林 敏 西田 健 浦川圭一 中村美穂 安部 都 金子 恵 山口憲一郎 堤 理志
前列：堀 真 藤田明美 岡田義晴 八木亮三

議長交際費

(令和5年4月1日～6月30日)

寸志・慶祝など	45,000円(7件)
香典・生花スタンドなど	27,000円(2件)
支出合計	72,000円(9件)

今号より2年間、議会だよりの表紙写真を長崎北陽台高等学校の写真部の皆さんに撮っていただくことになりました。若く柔軟な感性を活かし、長与の一面・一瞬を写真にどう収めて表現されるのか楽しみにしていただけると幸いです。



撮影者：西口 凜 さん(長崎北陽台高等学校 写真部)
タイトル：中尾城からの夏景色(吉無田郷)
街を一望できる中尾城公園から撮りました。
橋と空のバランスを意識して撮りました。

表紙の
写真

編集後記

夏の汗ばむ季節となりました。長与町議会も4月、統一地方選挙により、新議員3人を迎え、新たな新議会が始動しました。16人の定数に対し、16番目が法定得票数に達せず、欠員のまま15人での船出となりました。町議会議員なり手不足の問題が社会的クローズアップされています。来年は、町長選挙と同時に補欠選挙もあります。魅力ある議会、多様性の議会が求められる今、町民と共に歩む議会を目指し、精進してまいります。議会傍聴に是非、足をお運びいただければ幸いです。

(安部 都)

議会広報広聴 常任委員会

委員長 八木 亮三
副委員長 堀 真
委員 藤田 明美
岡田 義晴
松林 敏
浦川 圭一
安部 都



この「ながよ町議会だより」は、環境に配慮し再生紙と揮発性有機化合物を一切含まないNON-VOCベジタブルインキで印刷されています。